

歯内療法学

実習

《担当者名》	教授 / 長澤 敏行nagasawa@ 講師 / 森 真理marichan@ 助教 / 杉山 のどかnsugiyama@ 非常勤講師 / 仲川 弘誓 非常勤講師 / 河合 治 非常勤講師 / 藤原 純 非常勤講師 / 上與那原 朝秀 非常勤講師 / 俵 侑子 非常勤講師 / 坂本 涉	教授 / 伊藤 修一shu@ 講師 / 加藤 幸紀satsuki@ 非常勤講師 / 横田 光弘 非常勤講師 / 富岡 純 非常勤講師 / 湯本 泰弘 非常勤講師 / 伊藤 大輔 非常勤講師 / 白井 要 非常勤講師 / 柳瀬 舜佑	准教授 / 門 貴司kado@ 助教 / 清水 伸太郎sshimizu@ 非常勤講師 / 加藤 義弘 非常勤講師 / 伊藤 泰城 非常勤講師 / 石井 克枝 非常勤講師 / 小松 寿明 非常勤講師 / 市岡 勇輝 非常勤講師 / 仲川 碩
--------	--	--	--

【概要】

歯内療法の実際について、マネキンを用いた実習用模型によるシミュレーションシステムとマルチメディアシステムを用いて、歯内療法の基本的治療術式について、使用器具・器材・材料の取り扱い・使用方法から学ぶ。

【学修目標】

- 髄腔開拓法の方法を説明する。
- ブローチ綿花の巻き方を説明する。
- 手用根管切削器具（リーマー・ファイル）の使用法を説明する。
- 抜髄法の術式を説明する。
- 感染根管治療の術式を説明する。
- 根管拡大・形成法を説明する。
- 側方加圧法による根管充填の術式を説明する。
- 根管長測定法を説明する。
- 抜髄から根管充填までを、一連の治療内容として実施する。
- 患者の安全と正確な歯内治療を行うために必要とされる器具・材料の操作を実施する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	実習での諸注意、歯の選択 髄腔開拓、根管口明示	歯内療法学実習の進め方や必要な材料、器具の取り扱い方についての説明を行う。 歯髄形態を再現した人工歯を植立したPCT顎模型をファントムにつけ、根管拡大・形成の基本となる髄腔開拓、根管口明示の実習を行う。 (E-3-3)-(2)-) エックス線写真から髄腔形態を読影する。 (E-3-1)-) (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師
2) 3	髄腔開拓、根管口明示	PCT顎模型をマネキンにつけ、抜髄を想定し髄腔開拓・根管口明示の実習を行う（人工歯）。 (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師
4) 6	隔壁形成 根管拡大・形成 ブローチ綿花の巻き方、リーマー、ファイルの使用法	歯冠崩壊の著しい患歯に対し、ラバーダム防湿を行え、仮封を強固にすることで根管消毒効果を高めるための隔壁の目的と形成法について理解する。 (F-3-3)-) 麻酔抜髄法と感染根管治療の違いを理解する。 (E-3-3)-(2)-) PCT顎模型をマネキンにつけ、抜髄を想定し根管拡大・根管形成を行う（人工歯）。 根管内の拭掃、乾燥法や根管貼薬に用いるブローチ綿花のまき方を実習する。 リーマー・ファイルの規格を知り、使用方法を実習する。	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		(E-3-3)-(2)-) (F-3-3)-)	
7) 8	根管充填	PCT顎模型を用い、側方加圧法による根管充填法の実習を行う。 (E-3-3)-(2)-) (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師
9	最新の歯内療法	ロータリー・ニッケル・チタンファイル、電氣的根管長測定器、マイクロスコープの使用法を理解する。 (E-3-3)-(2)-) (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師
10	抜髄から根管貼薬まで	PCT顎模型をマネキンにつけ、下顎大白歯（人工歯）を用いて抜髄から根管貼薬までの実習を行う。 (E-3-3)-(2)-) (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師
11	根管充填	PCT顎模型をマネキンにつけ、下顎大白歯（人工歯）を用いて根管充填までの実習を行う。 (E-3-3)-(2)- 、E-3-3)-(2)-) (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師
12	抜髄から根管貼薬まで	PCT顎模型をマネキンにつけ、上顎大白歯（人工歯）を用いて抜髄から根管貼薬までの実習を行う。 (E-3-3)-(2)-) (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師
13	根管充填	PCT顎模型をマネキンにつけ、上顎大白歯（人工歯）を用いて根管充填までの実習を行う。 (E-3-3)-(2)- 、E-3-3)-(2)-) (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師
14	感染根管治療（急性歯槽膿瘍のある場合）	透明根管模型を用いて急性歯槽膿瘍に対する感染根管治療の実習を行う。 (E-3-3)-(2)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
15	試験ケース	ファントムに装着した人工歯を用いて、抜髄、根管測定、根管拡大・形成、根管充填の試験を行う。 (F-3-3)-)	長澤 敏行 伊藤 修一 門 貴司 森 真理 加藤 幸紀 清水 伸太郎 杉山 のどか 非常勤講師

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

【評価方法】

歯内療法学（前期）評価方法

- ・ [歯内療法学（前期講義）評価方法] 定期試験（100%）
- ・ [歯内療法学（前期実習）評価方法] 実習到達度（100%）
- ・ [判定法] 講義・実習を同等に評価し60点以上を合格とする。

歯内療法学（後期）評価方法

- ・ [歯内療法学（後期講義）評価方法] 定期試験（100%）
- ・ [歯内療法学（後期実習）評価方法] 実習到達度（100%）
- ・ [判定法] 講義・実習を同等に評価し60点以上を合格とする。

歯内療法学（前後期）評価方法

- ・ [判定法] 前期評価2に対し後期評価1の割合で評価し、60点以上を合格とする。

【教科書】

「歯内療法学実習書」北海道医療大学歯学部歯周歯内治療学分野 編

【参考書】

第5版歯内治療学（医歯薬出版）

講義配布資料

【学修の準備】

実習開始時に実習内容に関するテストを実施する。

実習開始前は、事前に実習書の該当ページを読み、実習内容を理解する（30分）。

該当する実習の講義内容を教科書・配布資料を読んで復習する（30分）。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP1. 安全で質の高い歯科医療を提供するために必要な専門知識に基づく問題解決能力と患者ケアのための診療技能とからなる専門的実践能力、および医療・医学研究の発展のために必要な情報・科学技術の活用能力を身につけている。

（専門知識に基づいた問題解決能力、患者ケアのための診療技能、情報・科学技術を生かす能力）

DP3. より安全で質の高い歯科医療を実践し社会に適応する医学を創造していくために生涯にわたって自己および他の医療者との研鑽を継続しながら医療者教育と学術・研究活動にも関与できる能力を身につけている。

（科学的探究、生涯に渡ってともに学ぶ姿勢）

DP 4. 多職種（保健、医療、福祉、介護）と連携・協力しながら歯科医師の専門性を発揮し、患者中心の安全な医療を実践できる能力を身につけている。

（多職種連携能力）

DP 5. 歯科医療の専門家として、経済的な観点・地域特性を捉えた視点・国際的な視野を持ちながら活躍できる能力を身につけている。

（社会における医療の役割の理解）

【実務経験】

長澤 敏行（歯科医師）、伊藤 修一（歯科医師）、門 貴司（歯科医師）、森 真理（歯科医師）、加藤 幸紀（歯科医師）、清水 伸太郎（歯科医師）、杉山 のどか（歯科医師）、非常勤講師（歯科医師）

【実務経験を活かした教育内容】

歯内療法学は、歯髄・根尖歯周組織疾患の治療を通じて口腔機能の回復の意義、う蝕予防の重要性、さらには歯内療法が口腔のみならず全身の健康に寄与する科目であることを理解する。学術的根拠を背景とした診療の実際について学ぶ機会である実習において、臨床実務経験のある教員を配置することで、歯内療法学に関する優れた教育成果をあげることが期待できる教育内容である。

(2026年度・歯学部)

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している